

卵子提供「認める」7割

第三者から卵子を提供されて出産することについての意識調査を、岡山大などの研究班がまとめた。提供を認める人が7割にのぼった。

岡山大医学部の中塚幹也教授らが、15都府県の25地域を抽出し、2016年に全7895戸に質問紙を配布。有効回答1322人を対象に分析した。その結果、卵子提供を「認める」（24・4％）、「条件付きで認める」（48・2％）と答えた人は計72・6％にのぼった。「生まれた

岡山大など調査 1322人回答

子に提供者を知らせるべきかの問いには、肯定が51・2％、否定が48・8％と分かれた。

回答者の子どもの有無や性別などを加えて分析すると、卵子提供を「認める」割合は、30代後半で子がいない女性では27・3％で、同年代で子どもがいる女性（8％）の3倍以上になった。また、未婚女性では38・9％で、既婚女性（5・7％）を大きく上回った。男女ともに年齢が高いほど認めない人が多かった。

（中村通子）